

令和5年8月23日

松戸市報道資料



令和5年度9月補正予算案の概要

(一般会計・特別会計・企業会計)

国庫補助金や寄附金を活用した事業等を実施するため、補正予算(案)を松戸市議会9月定例会に提案します。

松戸市財務部財政課

☎047-366-7076 FAX047-366-1241

✉ mczaisei@city.matsudo.chiba.jp

議案第15号 一般会計補正予算(第4回) 補正額8億9,076万4千円(補正後予算額:1,742億6,664万1千円)

1. 歳出 ※事業名称の後ろに★がついているものは、詳細ページあり

(単位:千円)

NO	款	事業名称	担当課	補正額	左の財源内訳				補正理由	※予算書 ページ数
					国県	市債	その他	一般財源		
1		いじめ相談事業★	行政経営課	19,751	19,751	0	0	0	★新たな取組みとして、市長部局に「(仮称)いじめ相談窓口」を試行的に設置 (こども家庭庁「モデルケース」採択事業) いじめ相談に対応するための専用窓口の設置及び、LINE・電話等の相談体制を構築するための経費を計上する。 ○開設予定日 R5.11月～	P20,21
2		一般管理費 会計年度任用職員人件費	人事課	2,851	2,851	0	0	0		
3		普通旅費		89	89	0	0	0		
4	総務費	広報まつど発行業務	広報広聴課	12,366	0	0	0	12,366	物価高騰の影響により「広報まつど」の発行に要する費用が不足するため印刷製本費を増額する。	〃
5		市有地等管理業務	財産活用課	1,386	0	0	0	1,386	旧中内青年館の解体工事完了後(R4.9月)に地盤沈下が判明し、地表面に雨水が滞っている状況となっていることから、その改善にかかる経費を地権者に支払う。	〃
6		還付及び返還金	児童給付担当室	517	0	0	0	517	令和4年度児童手当交付金の実績額確定にかかる国庫返還金。	〃
7	民生費	地域子育て支援拠点業務	子育て支援課	366	0	0	0	366	寄附金を活用し、おやこDE広場等の備品を購入する。	P22,23
8		福祉基金積立金	地域福祉担当室	4,790	0	0	0	4,790	寄附金を活用し、福祉基金に積み立てる。	〃
9		地域密着型サービス支援事業補助金	介護保険課	5,038	5,038	0	0	0	認知症グループホームの防災・減災対策にかかる改修費用の一部を補助する。 ○対象:1事業者	〃
10		介護保険特別会計繰出金	介護保険課	19,560	0	0	0	19,560	令和4年度の精算分を繰り出す。	〃
11		家庭児童相談関係業務	こども家庭センター	39	0	0	32	7	寄附金を活用し、こども家庭センターの備品を購入する。	〃
12		児童扶養手当給付業務	児童給付担当室	5,841	1,604	0	0	4,237	マイナポータルにおける公金受取口座情報と市業務システムとの連携を実施する際の「一括照会・登録」を可能とするためのシステム改修費を計上する。	〃
13		ひとり親家庭支援事業	子育て支援課	127	0	0	0	127	寄附金を活用し、 ①学習支援を実施する会場に高校・大学の受験案内や高校入試問題集を配布する。 ②相談室にサーキュレーターを設置する。	〃
14		児童館管理運営事業 施設維持管理業務	子どもわかもの課	2	0	0	0	2	寄附金を活用し、常盤平児童福祉館の図書を購入する。	P24,25
15		青少年自立支援事業	子どもわかもの課	35	0	0	0	35	寄附金を活用し、青少年プラザの備品を購入する。	〃
16		市立保育所関係事業 保育業務	保育課	505	0	0	0	505	寄附金を活用し、保育所用備品を購入する。	〃
17	生活保護決定・実施事業	生活支援課	2,786	0	0	0	2,786	個人情報漏洩事故に伴い相手側へ損害賠償金を支払う。	〃	

NO	款	事業名称	担当課	補正額	左の財源内訳				補正理由	※予算書 ページ数
					国県	市債	その他	一般財源		
18	衛生費	小児急病診療業務	地域医療課	1,000	0	0	0	1,000	寄附金を活用し、夜間小児急病センターの備品を購入する。	P26,27
19		新型コロナウイルスワクチン予防接種業務	新型コロナ ウイルスワクチ ン 接種担当室	225,926	225,926	0	0	0	特例臨時接種期間が令和5年度末まで延長されたことに伴い、10月以降の接種体制の継続にかかる費用を計上する。 (R5年度当初予算は4月～9月までの接種体制経費のみ計上)	〃
20		環境意識向上事業	環境政策課	267	0	0	267	0	寄附金を活用し、環境意識向上に資する啓発物品を作成する。	〃
21	商工費	事業者緊急支援対策業務★	商工振興課	71,550	0	0	0	71,550	★地方創生臨時交付金対象事業 物価高騰対策として、中小運送事業者に対し支援金を給付する。 ○対象:中小運送事業者(1,300事業者) ○対象車両:一般/特定貨物自動車・一般貸切旅客自動車1台あたり28千円、 貨物軽自動車1台あたり6千円	P28,29
22	土木費	道路維持管理事業	道路維持課	128,800	0	0	0	128,800	補修・清掃箇所等の増	P30,31
23		道路改良業務	道路建設課 道路維持課	129,000	▲27,250	135,000	3,000	18,250	①寄附金を活用し、学校通学路の安全施設の補修を実施する。 ②国庫補助金が不採択となった「道路照明灯の点検」について、市の単独事業として実施する。 ③補修工事等の増	〃
24		橋りょう維持管理事業 補修業務	道路維持課	5,000	0	0	0	5,000	橋りょうの補修等の増	〃
25		自転車駐車場維持管理業務	交通政策課	1,161	0	0	0	1,161	馬橋駅西口自転車駐車場の閉鎖(R6.3月末予定)に伴い、自転車駐車場券売機の移設等にかかる委託料を計上する。 ○新松戸駅西口第7自転車駐車場へ移設	〃
26		排水施設維持管理業務	河川清流課	26,000	0	0	0	26,000	修繕箇所等の増	P32,33
27		排水機場等維持管理業務	河川清流課	9,000	0	0	0	9,000		〃
28	消防費	車両維持管理業務	警防課	1,000	0	0	1,000	0	寄附金を活用し、指揮隊用防火帽を購入する。	P34,35
29	教育費	ネットワーク関係業務	学校施設課	40,000	0	0	0	40,000	児童生徒1人1台タブレットPCの修繕に係る委託料を増額する。 ○修繕予定台数:1,000台→1,890台	P36,37
30		児童生徒活動支援業務	学習指導課	70	70	0	0	0	県「心のバリアフリー教育推進事業」の地域拠点校の指定を受けた小学校において、講演会等を実施する。 ○対象校:大橋小学校	〃
31		小学校施設維持管理事業 校舎校地等維持管理業務	学校施設課	20,574	0	0	0	20,574	①県児童相談所建設予定地の樹木を伐採・伐根するための委託料を計上する。 ②賃金・物価水準の変動(全体スライド)により屋内体育館のトイレ設備にかかる経費に不足が生じたため増額する。	〃
32		小学校施設維持管理事業 校舎等改修業務	学校施設課	43,200	0	0	0	43,200	修繕箇所等の増(バスケットゴール修繕・小破修繕)	〃
33		小学校備品等整備事業	学校財務課	1,140	0	0	60	1,080	寄附金を活用し、歩行困難な児童のための階段昇降機を購入する。 ○常盤平第二小学校に配備予定	〃

NO	款	事業名称	担当課	補正額	左の財源内訳				補正理由	※予算書 ページ数
					国県	市債	その他	一般財源		
34	教育費	中学校施設維持管理事業 校舎校地等維持管理業務	学校施設課	255	0	0	0	255	賃金・物価水準の変動(全体スライド)により屋内体育館のトイレ設備にかかる経費に不足が生じたため増額する。	P38,39
35		中学校施設維持管理事業 校舎等改修業務	学校施設課	20,000	0	0	0	20,000	修繕箇所等の増(小破修繕)	〃
36		高等学校管理運営事業	市立松戸高等学校	671	0	0	0	671	令和5年12月から県内公立高等学校において、「デジタル採点システムの一斉導入」がなされるため、必要経費を千葉県教育委員会に負担する。	〃
37		文化会館管理運営事業 施設維持管理業務	施設担当室	90,101	0	66,700	0	23,401	①空調設備の改修工事を実施する。 ②寄附金活用し、打楽器を購入する。	〃
合計				890,764	228,079	201,700	4,359	456,626		

2. 歳入

(単位:千円)

NO	事業名称	担当課	補正額	補正理由	※予算書 ページ数
1	地方特例交付金	財政課	60,434	市民税住宅借入金等特別税額控除分の確定額491,434千円のうち当初予算化している431,000千円を除いた額を補正	P10,11
2	普通地方交付税	財政課	3,397,944	確定額11,397,944千円のうち当初予算化している8,000,000千円を除いた額を補正	〃
3	国)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	政策推進課	1,141	R5.6月29日に示された交付額1,141千円を予算化	〃
4	財政調整基金繰入金	財政課	▲ 2,516,418	取り崩し予定額2,516,418千円の取り崩しをとりやめ 財政調整基金残高 12,989,345千円	P16,17
5	国民健康保険特別会計繰入金	国保年金課	150,287	令和4年度精算分を繰り入れ	P14,15
6	介護保険特別会計繰入金	介護保険課	355,145	令和4年度精算分を繰り入れ	〃
7	前年度繰越金	財政課	61,482	前年度繰越金7,022,985千円のうち当初予算化している3,000,000千円を除いた一部を予算化 今後予算化する額3,961,503千円	P16,17
8	低所得者保険料軽減負担金過年度収入	介護保険課	6,611	国県負担金の令和4年度精算分	〃
9	臨時財政対策債	財政課	▲ 1,060,000	臨時財政対策債発行可能額の確定により、借入額を940,000千円とし、当初予算額との差額を減額	P18,19
10	その他歳出に充当する国庫支出金等		434,138	(1.歳出 合計欄の国県・市債・その他の合計額)	
合計			890,764		

3. 債務負担行為(ゼロ債)

(単位:千円)

NO	事業名称	担当課	期間	限度額	補正理由	※予算書 ページ数
1	道路改良業務	道路建設課 道路維持課	令和5年度～令和6年度	180,000	市内一円道路整備・補修工事(公共工事の平準化)	P44,45
2	橋りょう点検業務	道路維持課	令和5年度～令和9年度	239,047	橋りょう長寿命化修繕事業費負担金(業務の効率化)	
3	小学校校舎等改修業務	学校施設課	令和5年度～令和6年度	14,443	東部小学校屋内消火栓設備改修工事(公共工事の平準化)	
4	中学校校舎等改修業務	学校施設課	令和5年度～令和6年度	25,234	古ヶ崎中学校屋上防水改修工事(公共工事の平準化)	

議案第16号 国民健康保険特別会計補正予算(第1回) 補正額:1億6,018万8千円(補正後予算額:448億5,033万8千円)

1. 歳出

(単位:千円)

NO	款	事業名称	担当課	補正額	左の財源内訳				補正理由	※予算書 ページ数
					国県	市債	その他	一般財源		
1	総務費	賦課徴収関係業務	国保年金課	9,900	9,900	0	0	0	令和6年1月から施行される産前産後保険料減額に伴う国保システムの改修経費を計上する。	P56,57
2	諸支出金	一般会計精算金		150,288	0	0	0	150,288	令和4年度精算分を一般会計へ繰り出し	P58,59
合計				160,188	9,900	0	0	150,288		

2. 歳入

(単位:千円)

NO	事業名称	担当課	補正額	※予算書 ページ数
1	特別調整交付金分	国保年金課	9,900	P54,55
2	国民健康保険事業財政調整基金繰入金		▲55,963	
3	前年度繰越金		206,251	
合計			160,188	

議案第17号 介護保険特別会計補正予算(第1回)

補正額:11億236万円(補正後予算額:421億4,694万7千円)

1. 歳出

(単位:千円)

NO	款	事業名称	担当課	補正額	左の財源内訳				補正理由	※予算書 ページ数
					国県	市債	その他	一般財源		
1	諸支出金	国県等返還金	介護保険課	747,215	0	0	0	747,215	令和4年度決算確定に伴う国・県等への返還金	P68,69
2		一般会計返還金		355,145	0	0	0	355,145	令和4年度精算分を一般会計へ繰り出し	〃
合計				1,102,360	0	0	0	1,102,360		

2. 歳入

(単位:千円)

NO	事業名称	担当課	補正額	※予算書 ページ数
1	その他一般会計繰入金	介護保険課	1,662	P66,67
2	重層的支援体制整備事業繰入金		17,898	
3	介護給付費等準備基金繰入金		▲316,073	
4	前年度繰越金		1,398,873	
合計			1,102,360	

議案第18号 病院事業会計補正予算(第1回)

1. 継続費補正

【変更】市立総合医療センター別棟建設事業 担当課 市立総合医療センター 病院政策課

(単位:千円)

年度	補正前		補正後		差引額		補正理由	※予算書 ページ数
	総額	年割額	総額	年割額	総額	年割額		
R5	2,236,000	0	2,569,320	0	333,320	0	建設費の高騰、資材等の納期の長期化に伴い継続費の総額・期間・年割額を変更する。	P1,P6, P7
R6		2,236,000		924,948		△1,311,052		
R7				1,644,372		1,644,372		

1. いじめ相談事業 「(仮称) いじめ相談窓口」を設置

行政経営課

☎ 047-366-7311



- **目的** いじめ問題は、教育委員会が中心となって対応しているが、関係性が近いが故に学校や教育委員会への相談に抵抗がある方がいると想定されること、昨今のSNSの普及等により、いじめの発生が学校現場だけに留まらなくなってきたなど多様化してきていることから、市長事務部局にも「(仮称) いじめ相談窓口」を整備することで、当事者が相談しやすい窓口を選択できるようにするとともに、関係部署連携のもと、市全体としていじめ問題に対応していくことで、いじめの解消につなげていく。
- **概要**
 - ・千葉県内初となる市長事務部局への「(仮称) いじめ相談窓口」の設置
※他県では、北海道旭川市、滋賀県大津市、大阪府八尾市・寝屋川市等が設置済
 - ・相談方法は、対面、電話、メール、LINEの活用を想定
 - ・受けた相談は、必要に応じて関係部署間で連携して対応していく
※今年度については、当該相談窓口を試行的に設置し、その効果等について検証を行っていく。
なお、その実施にあたっては、こども家庭庁による「学校外からのアプローチによるいじめ解消の仕組みづくりに向けた手法の開発・実証事業」と連携をとっていくこととしている。
- **開始時期** 令和5年11月(予定)
- **対象** 松戸市内の小学校・中学校・高等学校の児童生徒及び保護者を主な対象として想定
- **予算額** 2,269万1千円
【内訳】
 - 委託料 1,870万円 (LINE相談業務)
 - 人件費 285万1千円 (会計年度任用職員 心理士・ソーシャルワーカー)
 - 旅費 8万9千円 (会計年度任用職員)
 - 報酬 72万円 (弁護士)
 - 印刷製本費 33万1千円 (案内チラシ、カード作成費用)歳入 国委託金 2,269万1千円

2. 事業者緊急支援対策業務 ～松戸市運送事業者燃料費高騰対策支援金～

商工振興課

☎047-711-6377



- 目的 地域経済を支える重要な社会インフラである物流を維持するため、燃料費高騰等の影響を受ける中小運送事業者に対し、地方創生臨時交付金を活用して支援金を給付する。
 - 対象事業者 松戸市内に営業所を有する中小運送事業者（1,300事業者）
 - 対象車両
 - ①一般／特定貨物自動車運送事業用の車両（2,085台）
 - ②一般貸切旅客自動車運送事業用の車両（貸し切りバス）（100台）
 - ③貨物軽自動車運送事業用の車両（1,677台）※緑ナンバー、黒ナンバーの車両が対象。
 - 給付額 ①②2万8千円／台 ③6千円／台
 - 申請期間 令和5年10月中旬～令和6年1月末を予定
 - 予算額 7,155万円 【内訳】 ○事業費 7,124万2千円
○事務費 30万8千円
- ※地方創生臨時交付金を活用